

2023年度

ニチキッズさくらばし保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月5日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受容し寄り添うこと、子どもの気持ちをくみ取ることの大切さを園内研修にて全職員が改めて学び、保育園作りをしていくようにした。
子どもの発達援助	子どもの日々の成長を保護者と共有し、個々の成長を認めながらその関り方について最善の方法を模索していった。子どもが楽しく前向きにとりくめるように言葉をかけ、保育園に来ることを楽しみに出来るようにした。
保護者に対する支援	子育てで心配に思っていることや不安なことに対してアドバイスをし、園での子どもの姿を知らせながら子ども自身の頑張りや思いを伝えていくようにした。家庭での姿を聞かせて頂き個々への対応を職員で共有した。
保育を支える組織的基盤	外部研修に積極的に参加をするようにし、そこで学んだことを職員間で共有するようにした。保育の専門家であるという意識を持ちながら、それぞれが質の向上につながる努力するようにした。

総評
日々の子どもの小さな成長に目を向け、そのことを保護者に伝えていくことが、子どもの成長を保護者と共に見守り援助していくことに繋がっていくと実感した。保育を子どもと楽しみ、もっと遊びたいな、もっとやりたいなという思いを子ども自身が感じ取ってくれて、明日も保育園に行きたいという結果に繋がっている。地域の方にもニチキッズさくらばし保育園を知って頂き、声をかけて頂くことが多くなってきたように感じる。保護者様からの信頼を大切に地域の保育園として少しずつ認めて頂いている。職員一同で話し合い振り返る事を大切にして努力していきたい。